



株主の皆様へ

第51期上半期報告書

2013年4月1日から2013年9月30日まで



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第51期上半期(2013年4月1日から2013年9月30日)における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2013年11月

代表取締役社長 **橋本 東海男**



● 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が円安の追い風もあって持ち直しの動きとなったこと、公共投資の増加や個人消費が底堅く推移したことによって緩やかな回復基調となってきました。設備投資は、企業投資の回復を受けて下げ止まりつつあるものの、低調な動きが続いております。ビルメンテナンス業界においても、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。

その結果、大型FM現場の増加や不採算現場の利益改善努力を行ったこと、子会社を中心とした太陽光発電設備設置工事等が好調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億45百万円(前年同期比8.2%増)となり、利益面につきましても、営業利益は8億14百万円(前年同期比202.6%増)、経常利益は8億46百万円(前年同期比163.9%増)、四半期純利益は4億48百万円(前年同期比242.3%増)となりました。



Q1 当第2四半期連結累計期間の業績は？

A

売上高は、前年同期比で8.2%増の17,545百万円となりました。第2四半期連結累計期間としては、3期連続で過去最高値を更新することができました。中核事業の設備メンテナンスは、大型病院を中心とした新規受注や契約増額等により順調に伸ばすことができ、また、ソーラーパネルの設置業務が好調であったため設備工事も順調に推移いたしました。

利益面におきましても、低採算案件の受注見送りや業務効率の改善等を積極的に取り組んだ結果、売上総利益率を1.6ポイント上昇させることができました。また、販管費を前年同期比で58百万円抑えることができたため、営業利益の大幅な増加に繋げることができました。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報

当第2四半期連結累計期間 業績ハイライト

売上高

17,545百万円

(前年同期比+1,327百万円・+8.2%)



設備メンテナンス売上高 +532百万円・+4.3%
設備工事完成工事高 +794百万円・+21.0%

営業利益

814百万円

(前年同期比+545百万円・+202.6%)



売上総利益 +486百万円・+19.5%
販管費 △58百万円・△2.6%

経常利益

846百万円

(前年同期比+525百万円・+163.9%)



主に営業利益の増加による

四半期純利益

448百万円

(前年同期比+317百万円・+242.3%)



主に営業利益の増加による

1株当たり四半期純利益

52.00円

(前年同期比+36.81円・+242.3%)



1株当たり純資産

1,301.54円

(前期末比+65.95円・+5.3%)





株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報

Q2 通期の業績予想は？

A 現時点での業績予想としては今年5月14日に公表したとおりですが、当第2四半期連結累計期間及び足元の状況としては順調に推移しております。

売上高の半分程度を占める年間契約部分はある程度予測できるものの、スポットメンテナンスと設備工事は今後の受注動向によるところがあり予測が難しく、楽観はできませんが、直近の受注状況を踏まえ達成できるものと考えております。

●通期業績予想に対する進捗率

(百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期(四半期)純利益 |
|--------------|--------|-------|-------|------------|
| 2014年3月期(予想) | 36,000 | 1,500 | 1,600 | 800 |
| 同第2四半期(実績) | 17,545 | 814 | 846 | 448 |
| 進捗率 | 48.7 | 54.3 | 52.9 | 56.0 |
| 2013年3月期(実績) | 35,574 | 1,317 | 1,404 | 711 |
| 同第2四半期(実績) | 16,218 | 269 | 320 | 130 |
| 進捗率 | 45.6 | 20.4 | 22.8 | 18.4 |

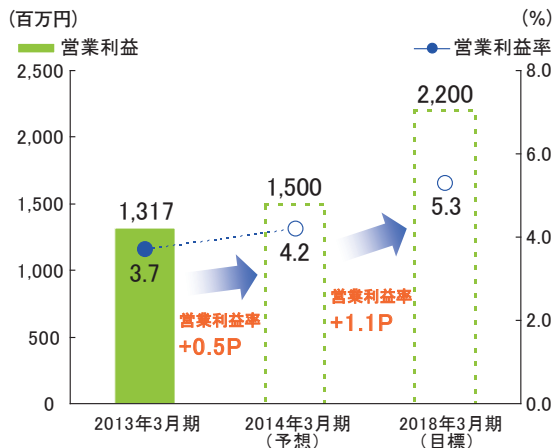
Q3 通期業績予想では対前期比で売上高は横ばいですが、営業利益は大きく伸びる計画になっていますが？

A 対前期比で売上高はほぼ横ばいの計画ですが、中核事業の設備メンテナンスは4%程度伸ばして、設備工事は7%程度減らす計画になっています。

震災の影響等で前々期、前期と設備工事の売上比率がやや高まっていますが、売上総利益率の高い設備メンテナンス分野の売上比率を高めることで、全体としての利益率向上に繋げていく考えです。

また、選別受注や案件ごとの採算性改善努力の徹底を図り、売上総利益率並びに営業利益率のアップを実現させる予定です。

●営業利益及び営業利益率の推移





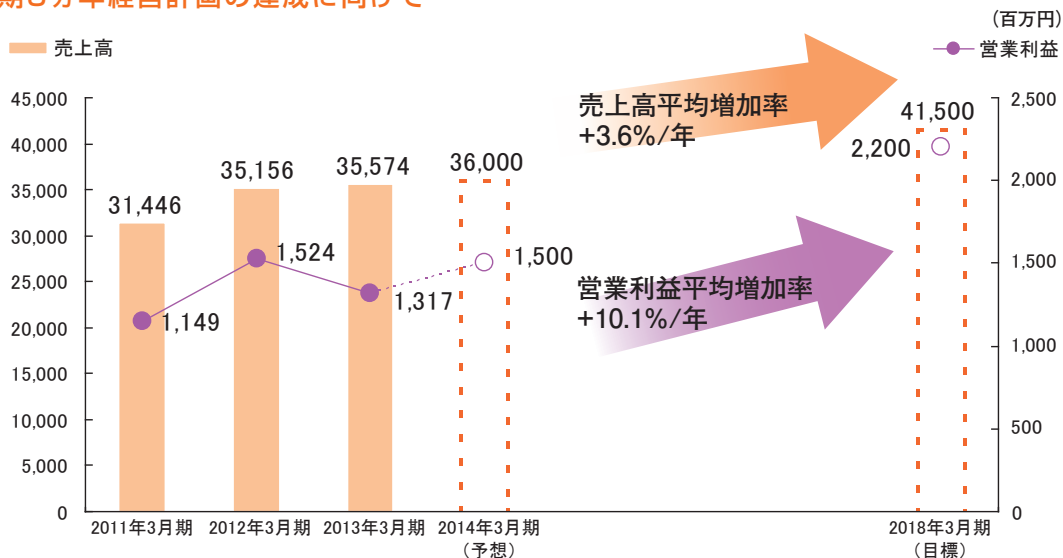
Q4 今期は中期5ヵ年経営計画の初年度ですが、中期的な展望は？

A

現在のところ5ヵ年計画の半年しか経過していませんが、前述のとおり良いスタートが切れたと思っています。

これから5年間の景気動向や業界環境は予測が難しいですが、この計画の達成に向けてあらゆる施策を実施していくつもりです。売上高では3.6%/年、営業利益では10%強/年のアップを継続させる必要があります。そのためには、当社の技術力とサービス力を十分に評価いただける分野により注力していきます。中期的には、オフィスビル向けの仕事は価格面での競争が一層激しくなり、当社の優位性が薄れるものと考えております。よって、当社の強みを存分に発揮できる病院や工場、特殊施設といった分野を拡大させ、付加価値や差別化をもって利益面での伸びを確保していく予定です。その上で、株主の皆様への利益還元策として掲げている連結配当性向50%を実現させることが私の責務であると考えております。

●中期5ヵ年経営計画の達成に向けて



株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

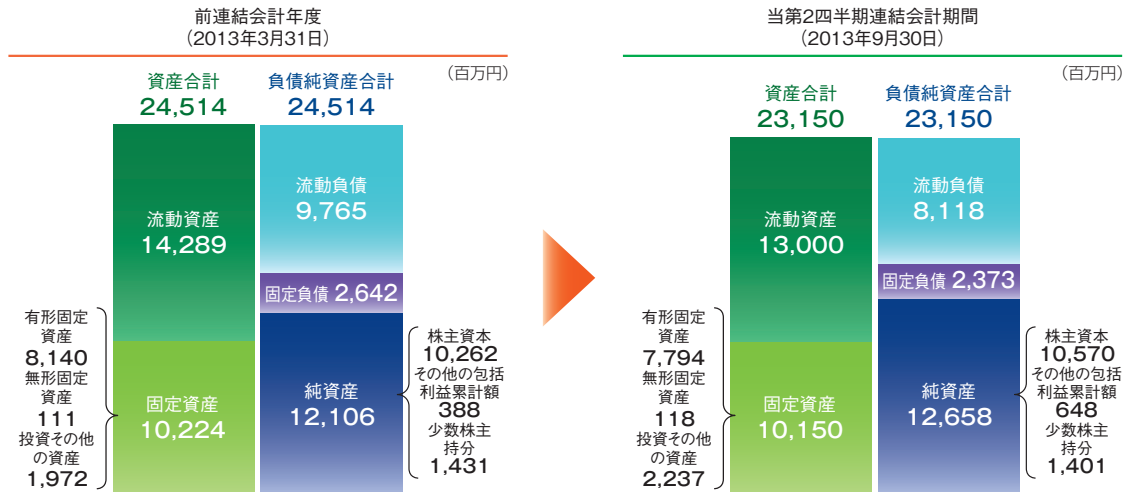
トピックス

IR関連の
取り組み

株式情報

会社情報

● 第2四半期連結貸借対照表の概要



■ 資産の減少(△ 1,363 百万円)

たな卸資産が709百万円、投資有価証券が348百万円、現金及び預金
が198百万円それぞれ増加したものの、受取手形・完成工事未収入金
等が2,224百万円、土地が211百万円、建物(純額)が148百万円、そ
の他投資等が84百万円それぞれ減少したこと等により減少しました。

■ 負債の減少(△ 1,915 百万円)

短期借入金が946百万円、支払手形・工事
未払金等が720百万円、長期借入金が203
百万円、役員退職慰労引当金が93百万円そ
れぞれ減少したこと等により減少しました。

■ 営業活動によるキャッシュ・フローの増加(+660 百万円)

たな卸資産の増減額が400百万円増加、その他の流動負債の増減額が213百万円減少した一方
で、税金等調整前当期純利益が603百万円増加、法人税等の支払額が312百万円減少、仕入債
務の増減額が301百万円減少したこと等により増加しました。

■ 投資活動によるキャッシュ・フローの増加(+667 百万円)

有形固定資産の取得による支出が379百万円減少、有形固定資産の売却による収入が288百万
円増加したこと等により増加しました。

■ 財務活動によるキャッシュ・フローの減少(△ 1,516 百万円)

短期借入金の純増減額が344百万円減少、長期借入による収入が1,200百万円減少したこと等
により減少しました。



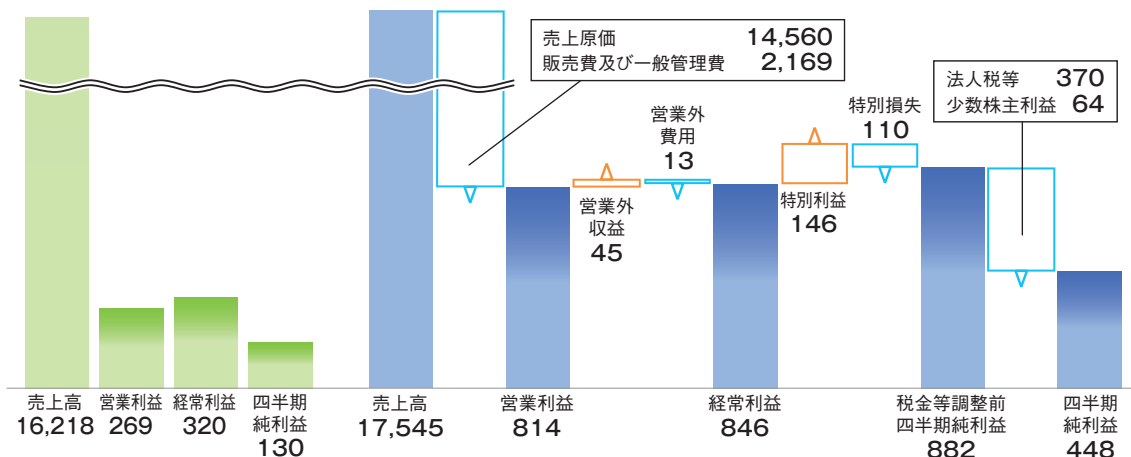
● 第2四半期連結損益計算書の概要

前第2四半期連結累計期間
(2012年4月1日から2012年9月30日)

(百万円)

当第2四半期連結累計期間
(2013年4月1日から2013年9月30日)

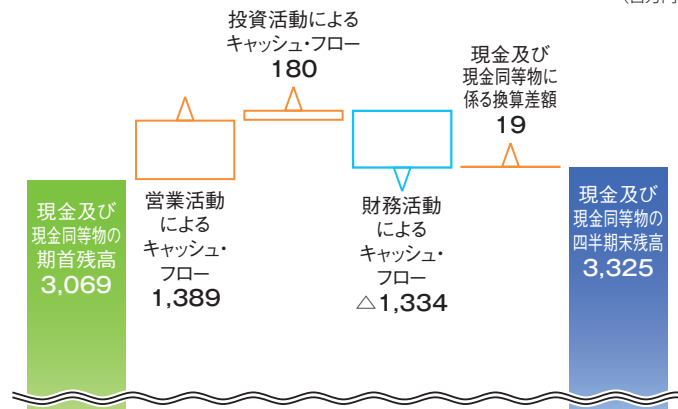
(百万円)



● 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期連結累計期間
(2013年4月1日から2013年9月30日)

(百万円)



■ 売上高の増加(+1,327百万円)

新規受注及び既存契約増額等により設備メンテナンスのボリュームが拡大。また、ソーラーパネル設置業務も好調に推移し、増収。

■ 営業利益の増加(+545百万円)

低採算案件の受注見送りや業務効率の改善等が奏功。販管費削減効果もあり、大幅な増益。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報

● ISO認証取得

当社では、統括管理業務を受託している施設におきまして、ISO(国際標準化機構)の認証取得を進めております。これは、お客様に対して高度な技術力をもとより、高品質なサービスを提供することを目的としております。

2013年の実績として、3月に東日本地区の医療施設にてISO9001、国家施設にてISO27001、9月に西日本地区の医療施設にてISO9001を認証取得しました(全て当社の統括管理業務受託施設)。本誌作成時点において、東日本地区3カ所、中日本地区2カ所、西日本地区3カ所の統括管理業務受託施設でISOを認証取得しております。

【ISO9001とは…】

製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格。

【ISO27001とは…】

組織が保有する情報に関わる様々なリスクを適切に管理し、組織の価値向上をもたらすISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の国際規格。

● BCP(事業継続計画)の取り組み

当社では2013年4月に「東京都帰宅困難者対策条例」が施行されたことを受け、全支店・営業所に防災備蓄を完了させました。備蓄内容は非常食(カンパン、保存水等)、毛布、非常用トイレ等で、災害等が発生した場合に帰宅困難者(社員や来訪中の顧客、周辺住民等)が3日間程度生活できる体制を整えております。

また、自動安否確認システムの導入による緊急時の連絡体制の強化も図っております。更には、緊急地震速報システムを利用した避難訓練を定期的実施する等、有事の際にしっかりと対応できるように取り組んでおります。



● メガソーラー事業への参入

2014年4月の運用開始に向けて、富山県射水市で太陽光発電所の建設に着工いたしました。エコ事業部を有する株式会社日本空調北陸(子会社)が進めている事業で、太陽光パネル7,400枚余りを24,000㎡の敷地に設置予定。再生可能エネルギーの固定買取制度を活用し、全量を売電いたします。年間発電量は、一般家庭約300世帯分に相当する186万kW・hを見込んでおります。

CO₂削減で「きれいにしよう日本の空を」というグループ・キャッチフレーズを形に表す取り組みを実現いたしました。



完成予想図

● Webサイトスマートフォン対応

現在、破竹の勢いで普及しているスマートフォンは学生の就職活動や投資家の投資情報検索等にも大いに利用されています。しかし、画面の大きさが制約されるスマートフォンでPC版Webサイト等を閲覧するのは少し不便です。また、情報を広く公平に伝えるという観点からも、様々な情報端末でいつでもどこでも適切に閲覧できるということは重要です。

そこで、当社では2013年11月よりWebサイトのスマートフォン向け画面を制作いたしました。基本的な内容はPC版と同様ですが、掲載方法やデザインを変更することで、可能な限り利用者にストレスを感じさせない作りとしておりますので、是非ご利用ください。



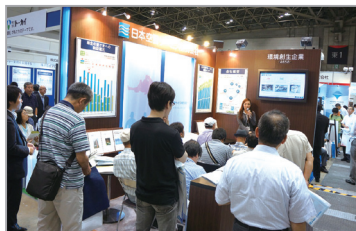
<http://www.nikku.co.jp>



● 2013年4月1日から2013年9月30日までのIR活動結果報告

個別説明会開催：4回
IR イベント出展：2回

約 1,900 名の
個人投資家に対応



● 2013年10月1日から2014年3月31日までのIR活動予定

(注) 記載内容に関しては、本誌作成時点での予定となります。

10月31日
2014年3月期
第2四半期決算発表

1月31日
2014年3月期
第3四半期決算発表

3月6日[東京]
日本証券アナリスト協会IRセミナー
3月11日[名古屋]
名証株式投資ウィンターセミナー

10月 >>> 11月 >>> 12月 >>> 1月 >>> 2月 >>> 3月

11月11日[東京]
アナリスト向け
第2四半期決算説明会

11月28日[大阪]
名証IRセミナー in大阪

2月21・22日[東京]
東証IRフェスタ2014
2月24日[大阪]
日本証券アナリスト協会IRセミナー

● 株主様向け会社説明会開催のご報告

当社は定時株主総会を毎年6月に名古屋で実施しておりますが、かねてより他地域でも懇談の場を設けてほしいとの声を多数いただいていたことを受け、7月1日(月)にヒルトン東京(東京都新宿区)にて株主様向け会社説明会を実施しました。当日は73名の株主様にお越しいただき、当社に対する理解を一層深めていただくよい機会となりました。



株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の
取り組み

株式情報

会社情報



株式情報

(2013年9月30日現在)

Stock Information

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

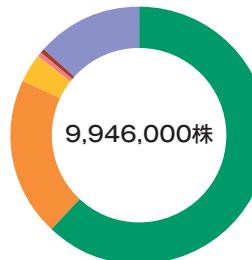
会社情報

- 発行可能株式総数 36,000,000株
- 発行済株式総数 9,946,000株
- 株主数 4,183名
- 大株主の状況

| 株主名 | 持株数(千株) |
|----------------|---------|
| 日本空調サービス従業員持株会 | 813 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 410 |
| 株式会社愛知銀行 | 334 |
| 林 弘 二 | 332 |
| 大 橋 一 夫 | 298 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 282 |
| 岐阜信用金庫 | 200 |
| 林 伸 健 | 152 |
| 加 藤 明 | 150 |
| 岡 地 修 | 145 |

(注) 当社は自己株式(1,326千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

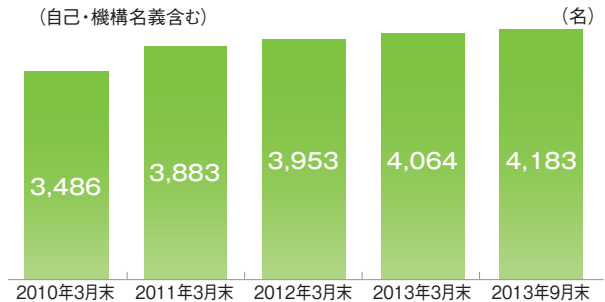
所有者別株式分布状況



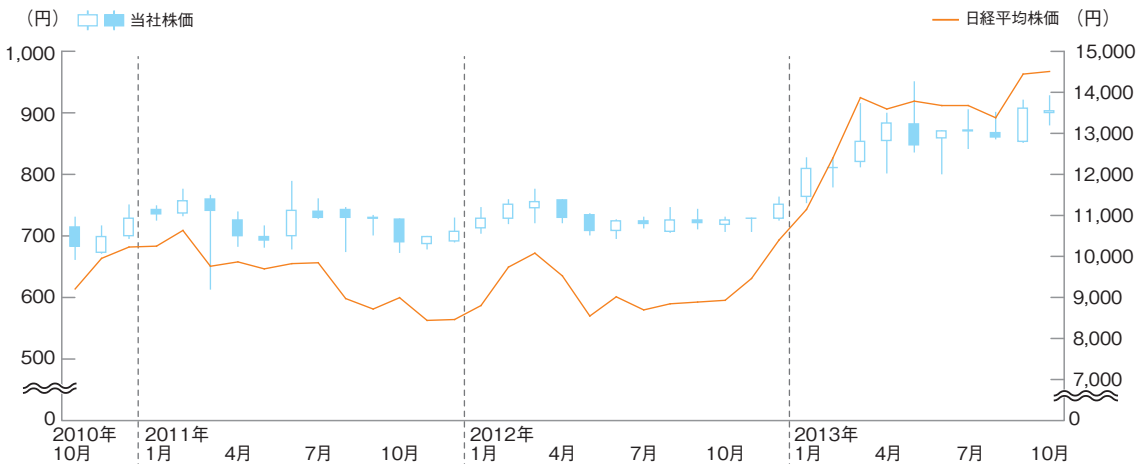
- 個人-その他 6,135千株 (61.7%)
- 金融機関 1,959千株 (19.7%)
- その他の法人 349千株 (3.5%)
- 外国法人等 78千株 (0.8%)
- 金融商品取引業者 96千株 (1.0%)
- 自己名義株式 1,326千株 (13.3%)

株主数推移

(自己・機構名義含む)



● 株価の推移 (2010年10月～2013年10月)





会社情報

(2013年9月30日現在)

Corporate Data

● 商号 日本空調サービス株式会社
NIPPON KUCHO SERVICE CO.,LTD.

● 本社 〒465-0042
愛知県名古屋市長区照が丘239番2

● 役員

● TEL 052-773-2511 (代表)

● 設立 1964年4月28日

● 資本金 1,139,575千円

● 従業員数 911名

| 取締役 | |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 橋本東海男 |
| 取締役 | 友利浩樹 |
| 取締役 | 杉山文廣 |
| 取締役相談役 | 松原武 |
| 取締役 | 景山龍夫 |
| 取締役 | 森田尚男 |

| 監査役 | |
|-------|------|
| 常勤監査役 | 荒川達夫 |
| 常勤監査役 | 森部誠 |
| 常勤監査役 | 佐伯典久 |
| 監査役 | 竹内俊行 |

- (注)1. 取締役 景山龍夫及び森田尚男は、社外取締役です。
2. 取締役 友利浩樹は、常務執行役員を兼務しております。また、取締役 杉山文廣は、執行役員を兼務しております。
3. 取締役 景山龍夫及び森田尚男は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

- (注)1. 常勤監査役 佐伯典久及び監査役 竹内俊行は、社外監査役です。
2. 常勤監査役 佐伯典久及び監査役 竹内俊行は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

| 執行役員 | |
|--------|------|
| 常務執行役員 | 友利浩樹 |
| 常務執行役員 | 小田克美 |
| 執行役員 | 杉山文廣 |
| 執行役員 | 田邊律文 |

| 執行役員 | |
|------|------|
| 執行役員 | 中村秀一 |
| 執行役員 | 中司等 |
| 執行役員 | 藤岡克己 |
| 執行役員 | 花田良徳 |

● 株主メモ

| | |
|--------------|---|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 同連絡先 | 東京証券取引所、名古屋証券取引所 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所、名古屋証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nikku.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の
取り組み

株式情報

会社情報

日本空調グループ

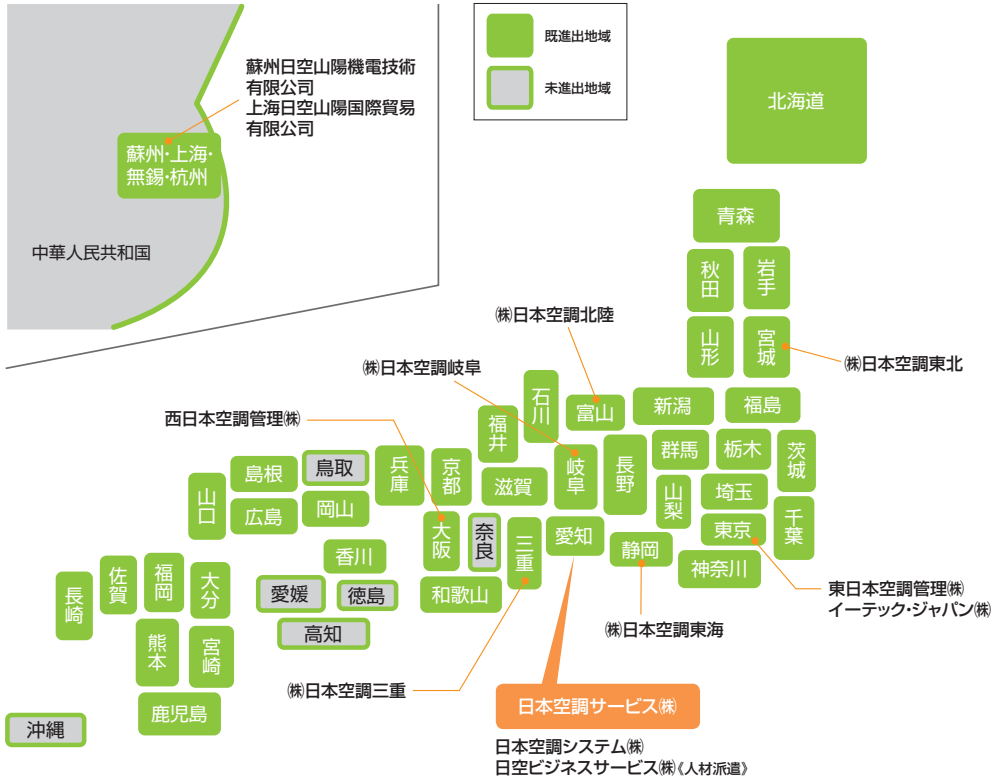
日本空調サービス(株)

支店・営業所：51 拠点

グループ会社

国内10社：31 拠点

海外 2社： 4拠点



未来が変わる。
日本が変わる。



日本空調サービスは地球温暖化防止国民運動、
チャレンジ25キャンペーンに参加しています。

<http://www.nikku.co.jp>